

Newsletter

—学会会報—

The Japanese Society for Curriculum Studies

発行：日本カリキュラム学会事務局

<目 次>

・理事会報告

理事の退任および後任理事について

- (1) 常任理事の補充について
- (2) 会員名簿の作成について
- (3) 第 17 回大会決算報告
- (4) 第 18 回大会プログラムの原案について
- (5) 『カリキュラム研究』投稿要領の HP 掲載について
- (6) 各種委員会報告

・事務局から

——<理事会 報告>——

[2006 年 11 月 4 日 (土) 午後 1 時半～5 時 (於) 筑波大学附属学校教育局 (茗荷谷)]
定例の理事会が、11 月 4 日 (土) に筑波大学附属学校教育局にて開催されました。

議事に先立ち、田中統治代表理事の挨拶ののち、安彦忠彦理事より理事職を退任する旨、申し出がありました。『日本カリキュラム学会役員選出規程』第 2 条の 8「理事に欠員の生じたときは、次点者をもって補い、その任期は前任者の残りの期間とする」にもとづき、磯田文雄編集委員長が 2008 年大会総会時まで後任をつとめることとなりました。

理事 16 名と事務局 1 名、およびオブザーバーとして前回大会校より松川利広会員、次回大会校より金本良通会員・二宮裕之会員がそれぞれ参加し、下記の議題を審議、決定しました。

(1) 常任理事の補充について

代表理事より、安彦理事の退任にともなう常任理事補充が提案され、磯田新理事を常任理事の欠員に充てることを決定した。よって常任理事は次のとおり：浅沼、磯田、臼井、大澤、柴田、高田、田中、寺西、豊田、長尾、中留、中野、松下、無藤、村川各理事。

(2) 会員名簿の作成について

通例の名簿作成時期を迎え、会員名簿作成の可否、可の場合は名簿書式(資料原案有り)・名簿書式未返信者への対応、をそれぞれ審議した。会員名簿を作成することに決した。名簿書式は資料原案を適宜修正のうえ、再度 3 月の理事会で審議する。会報等で会員名簿作成について呼びかけを複数回行うとともに、名簿書式が未返信の場合は現在のデータベース情報が引き続き会員名簿に掲載されることを周知する。

(3) 第 17 回大会決算報告

第 17 回大会事務局の松川会員より、資料に基づき次のとおり決算が報告された。

第17回大会（2006.7.8-9 於 奈良教育大学） 決算報告

収入	(円)	備考
大会参加費	936,000	正会員 (3500円×175人) 臨時会員 (3500円×76人) 学生会員 (2500円×17人) 学生臨時会員(2500円×6人)
大会運営費	585,000	学会事務局より
広告掲載料	299,685	
利息	12	
小計 ①	1,820,697	
懇親会 参加費	408,000	参加者(4000円×102人)
弁当代	130,000	7日(500円×160個)、8日(500円×100個)
小計 ②	538,000	
要旨集録発送経費	200,000	学会事務局より
小計 ③	200,000	
収入計 (①+②+③)	2,558,697	
支出	(円)	備考
印刷費	557,420	プログラム、要旨集録、封筒、ミシン目加工代
人件費	899,077	発表申し込み作成・発送、プログラム・要旨集録作成・発送、会場準備・運営・事後処理、謝礼
通信・郵送費	149,860	
消耗品・用紙文具代	132,815	受付用冷房機器レンタル代、控室用飲物代等
雑費	80,855	
小計 ④	1,820,027	
懇親会費	470,000	
弁当代	150,000	
小計 ⑤	620,000	
大会不参加者宛要旨集録発送業務人件費	8,000	
大会不参加者宛要旨集録郵送費	110,670	
小計 ⑥	118,670	
支出計 (④+⑤+⑥)	2,558,697	

収入計－支出計＝2,558,697－2,558,697＝0

会計収支簿を回覧し、審議の結果、上記決算は承認された。

(4) 第18回大会プログラムの原案について

次回大会開催校の埼玉大学・金本良通大会委員長より、資料に基づき、日程ならびに公開シンポジウムについて原案の説明があった。開催日は前回理事会で決したとおり、2007年7月7日(土)8日(日)とした。議論を経て、休憩時間、総会時間について、前回大会の日程を若干変更した。また、会場(教養教育棟1号館)および懇親会会場への移手段等を確認した。

2007年7月6日(金) 17:00～19:00 理事会(夕食を含む):教育学部会議室
 7月7日(土) 10:00～12:00 課題研究I・II
 12:00～13:00 昼食
 13:00～15:00 自由研究発表I
 15:15～17:45 公開シンポジウム

	18:00～20:00	懇親会
7月8日(日)	9:30～11:30	自由研究発表Ⅱ
	11:30～13:00	総会・昼食
	13:00～15:00	課題研究Ⅲ・Ⅳ

開催校による大会企画原案について議論した結果、一部修正し、以下の案で準備を進めることとした。次回理事会(3月)で、開催校および研究委員会からの修正案を審議し、確定する。

1) 公開シンポジウムについて

議論をもとにテーマ・シンポジストの原案を修正し、テーマを「学力調査をどうとらえ、どう活かすかーカリキュラム改善の視点からー」(仮)とした。世話人は大会開催校の金本会員がつとめる。司会・シンポジスト等の選任は、引き続き開催校に人選・内諾の確認を依頼した。

2) 課題研究について

小泉研究委員長より資料をもとに提案があり、検討の結果、下記のとおり決定した。

課題研究Ⅰ 「学習指導要領の基準性に関する総合的研究」(仮)

世話人：小泉、中留、山口、新井各理事

課題研究Ⅱ 「カリキュラム研究の基礎を問う：ヒドゥン・カリキュラムを問い直す」(仮、3年計画の1年目)

世話人：浅沼、田中統治、長尾各理事

課題研究Ⅲ 「カリキュラムにおける目標設定と評価」(仮)

世話人：市川、池野各理事、田中耕治会員

課題研究Ⅳ 「学力競争のグローバル化とカリキュラム」(仮) 世話人：中野、浅沼各理事

なお、基調提案者を置く場合、その持ち時間は30分とすること、基調提案者を置かない場合は各自20分の持ち時間で提案を行うことが、それぞれ確認された。

3) 自由研究発表の発表時間について(確認)

「共同研究者名を記載し、会員1名による発表」は、プログラムの当日発表者名にのみ○印を付す。発表時間は、発表20分・質疑討議5分、計25分とする。

「共同研究者名を記載し、複数会員による発表」は、プログラムのすべての当日発表者名に○印を付す。発表時間は、発表40分・質疑討議10分、計50分とする。

当日発表者を含め、プログラムに記載される共同研究者はすべて日本カリキュラム学会の会員でなければならない。未入会者は、発表申込時までに速やかに入会手続きを行う必要がある。

(5) 『カリキュラム研究』投稿要領のホームページ(HP)掲載について

投稿への便宜をはかるため、ホームページ上への編集規程・投稿要領掲載が認められた。

(6) 各種委員会報告

1) 紀要編集委員会 報告

磯田委員長より、配布資料に基づき、下記の報告がなされた。

(1) 編集委員会事務局を東京学芸大学橋本研究室に置く。投稿先は従来通り筑波大学とする。

(2) 『カリキュラム研究』第16号の編集について

- ・編集規程、審査方法は従来通りとする。
- ・国際交流関連：国際交流委員会と連携し、「海外カリキュラム研究情報」をオーストラリアのDr. Colin J. Marsh氏に原稿依頼済み。中野委員長が翻訳、分量は8頁で掲載する。
- ・大会記録：第17回大会シンポジウムおよび課題研究の報告を各1頁で掲載する。
- ・図書紹介：事務局より全理事に推薦を呼びかけ、その結果をもとに編集委員会で検討する。参考資料として、過去1年間の事務局宛寄贈図書等の一覧を、全理事宛に配布する。
- ・投稿論文：全26本。うち、著しい字数超過のあった4本は受理せず。執筆者全員の会

員資格および会費納入状況は事務局で確認済み。掲載決定者には、外国語による摘要のネイティブチェックを各自の責任において行うよう、喚起する。

2) 国際交流委員会 報告

中野委員長より、「海外カリキュラム研究情報」の原稿執筆状況、および第17号ではタイをとりあげる方向で検討中である旨、それぞれ報告された。

3) 研究奨励賞審査委員会 報告

磯田委員長より、資料に基づき、2007年1月末を目途として2点以内で推薦するよう、全理事に依頼があった。2007年1月に再度、全理事に依頼の呼びかけを行う。なお、現行規程が一部実態にそぐわないため、次回総会時に規程を変更する必要がある旨、議論がなされた。

(7) その他

- 1) 安藤理事および松川会員より、前回大会の総括および検討を要する事項について、資料に基づき報告があった。具体的には、会場使用状況の確認、受付アルバイトへの事前説明、自販機・昼食弁当への要望事項、要旨書式のばらつき、要旨集録に掲載する広告料の振込時期について、それぞれ言及された。あわせて、「シンポジウム・課題研究の提案者等が会員ではない場合、交通費・謝金を大会開催校が支払う」という現行の手続きについて、研究委員会で予算枠も含め検討を行うこととなった。
- 2) 事務局より、資料に基づき、新規入会者・退会者・連絡先不明者、および10月31日付で会員数は839名であることが、それぞれ報告された（一般会員699名、学生会員129名、団体会員11件）。うち、連絡先不明者17名、会費未納による会員資格停止者は84名。
- 3) 次回理事会は2007年3月3日（土）開催。会場は筑波大学附属学校教育局を予定。

——< 事務局から >——

(1) 平成19年度分 会費納入のお願い

平成19年度分の年会費の納入をお願いします。本学会の誇りの一つである高い納入率を維持するためにも、会員のみならずのご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年度学会費未納の方は、本会報をお届けした宛名ラベルのお名前の下に、未納年度を記載しております。同封の振込用紙をご利用になり、できるだけ速やかに納入してください。

(年会費：学生3,000円、一般6,000円、団体10,000円)

(2) 会員名簿作成へのご協力をお願い

理事会報告の通り、会員名簿を作成することとなりました。書式等は次回3月の理事会で確定する予定です。3月から4月にかけて、会員情報カード（仮称）を皆様にお送りし、それを修正等加えていただき、事務局宛に返送する、という流れを予定しております。詳細につきましては、次回会報でお知らせする予定です。なお、会員情報カードを返送されない会員につきましては、現在の登録情報をそのまま会員名簿に記載いたしますので、ご了承ください。

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学教育学系内
日本カリキュラム学会 事務局
TEL & FAX 029-853-6724
振替口座番号：00880-0-69090
E-mail：jscs@nifty.com
URL：http://homepage3.nifty.com/jscs/